

令和6年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和6年8月14日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 コード番号 6061 URL <https://www.uni-green.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安部 豪
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 野呂 千佳子
 定時株主総会開催予定日 令和6年9月26日 配当支払開始予定日 令和6年9月27日
 有価証券報告書提出予定日 令和6年9月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

TEL 072-649-2266

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年6月期の連結業績(令和5年7月1日～令和6年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年6月期	16,859	22.0	2,373	12.3	2,510	15.0	1,636	9.5
5年6月期	13,816	19.1	2,113	13.7	2,183	11.2	1,494	8.1

(注) 包括利益 6年6月期 1,784百万円 (16.1%) 5年6月期 1,537百万円 (6.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
6年6月期	348.42		14.5	22.2	14.1
5年6月期	315.31		15.1	17.9	15.3

(参考) 持分法投資損益 6年6月期 百万円 5年6月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年6月期	15,319	12,063	78.5	2,586.50
5年6月期	13,044	10,568	80.9	2,244.17

(参考) 自己資本 6年6月期 12,033百万円 5年6月期 10,557百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
6年6月期	2,136	1,760	1,415	4,122
5年6月期	1,580	990	304	5,060

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
5年6月期		0.00		24.00	24.00	112	7.6	1.1
6年6月期		0.00		25.00	25.00	116	7.2	1.0
7年6月期(予想)		0.00		25.00	25.00		6.5	

3. 令和7年6月期の連結業績予想(令和6年7月1日～令和7年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,109	41.1	1,031	39.2	1,054	38.9	604	47.2	129.84
通期	20,612	22.3	2,700	13.8	2,745	9.4	1,782	8.9	383.04

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社大多喜ハーブガーデン、除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	6年6月期	5,025,000 株	5年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	6年6月期	372,749 株	5年6月期	320,704 株
期中平均株式数	6年6月期	4,697,609 株	5年6月期	4,739,563 株

(参考) 個別業績の概要

1. 令和6年6月期の個別業績 (令和5年7月1日 ~ 令和6年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年6月期	9,547	7.4	2,060	20.0	2,270	26.4	1,549	27.9
5年6月期	8,887	16.5	1,717	11.9	1,797	2.3	1,211	3.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
6年6月期	329.94	
5年6月期	255.60	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年6月期	12,604	10,895	86.4	2,342.00
5年6月期	11,215	9,637	85.9	2,048.63

(参考) 自己資本 6年6月期 10,895百万円 5年6月期 9,637百万円

2. 令和7年6月期の個別業績予想 (令和6年7月1日 ~ 令和7年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,581	21.4	1,367	41.4	956	45.3	205.55
通期	10,633	11.4	2,379	4.8	1,646	6.2	353.93

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、決算短信(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度（令和5年7月1日から令和6年6月30日まで）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、経済社会活動の正常化の動きが見られたものの、世界的な資源価格の高騰や不安定な為替の動向、商品・サービスの値上げによる物価高等により依然先行き不透明な状況が続いています。このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に注力しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は16,859,109千円（前期比22.0%増）、営業利益は2,373,517千円（同12.3%増）、経常利益は2,510,182千円（同15.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,636,721千円（同9.5%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、レンタルグリーンの売上が計画通りに推移し、増収増益となりました。以上の結果、当セグメントの売上高は11,353,744千円（前期比17.7%増）、営業利益は2,145,623千円（同20.1%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは22.4%（前年同期21.3%）、関西エリアは25.2%（同24.5%）、海外エリアは6.4%（同7.1%）となりました。

〔卸売事業〕

前期コロナ禍を背景に高く推移しておりました植物の需要が落ち着きはじめ、計画を下回ったものの、販管費を抑えることで、減収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,477,373千円（前期比0.0%減）、営業利益は127,456千円（同0.6%増）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、連結子会社の増加により売上高は増加となりましたが、M&Aにかかる取得関連費用の増加に伴い、増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,490,964千円（前期比43.5%増）、営業利益は46,086千円（前期比70.2%減）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は7,654,344千円となり、前連結会計年度末に比べて112,482千円増加となりました。これは主に、売掛金の増加によるものであります。

② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は7,665,122千円となり、前連結会計年度末に比べて2,162,240千円の増加となりました。これは主に、のれんの増加によるものであります。

③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は2,205,570千円となり、前連結会計年度末に比べて536,888千円増加となりました。これは主に、買掛金及び未払法人税等の増加によるものであります。

④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は1,050,407千円となり、前連結会計年度末に比べて242,903千円増加となりました。これは主に、資産除去債務の増加によるものであります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は12,063,488千円となり、前連結会計年度末に比べて1,494,930千円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、4,122,961千円と前連結会計年度末に比べて937,074千円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは2,136,537千円（前期比556,461千円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,491,365千円、減価償却費359,416千円、のれん償却額206,868千円等の収入に対し、売上債権の増加125,595千円、法人税等の支払額635,825千円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは△1,760,448千円（前期比769,878千円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出218,448千円、投資有価証券の取得による支出300,273千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出775,716千円、事業譲受による支出451,772千円の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは△1,415,337千円（前期比1,111,123千円減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出718,899千円、短期借入金の返済による支出333,165千円、自己株式の取得による支出178,788千円、配当金の支払額112,439千円等の支出があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和3年6月期	令和4年6月期	令和5年6月期	令和6年6月期
自己資本比率 (%)	81.9	81.7	80.9	78.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	89.8	106.1	123.3	103.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.0	0.2	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	583.4	520.8	462.6	128.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式総数により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
令和6年6月実績	16,859,109	2,373,517	2,510,182	1,636,721
令和7年6月見通し	20,612,837	2,700,786	2,745,410	1,782,001
対前年増減率	22.3%	13.8%	9.4%	8.9%

次期につきましては、引き続き主力事業のグリーン事業において、レンタルグリーンの新規顧客の増加獲得を図るとともに、グリーン事業以外の小売事業等、様々な事業への中期的な投資及び効率化による経費削減を図り、増収増益を確保してゆきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年6月30日)	当連結会計年度 (令和6年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,275,962	4,339,127
受取手形	117,700	95,975
売掛金	1,430,914	1,987,694
有価証券	—	199,885
商品及び製品	570,833	719,159
原材料及び貯蔵品	4,262	12,913
その他	183,124	352,164
貸倒引当金	△40,934	△52,575
流動資産合計	7,541,862	7,654,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,801,360	2,155,281
減価償却累計額	△914,319	△1,139,080
建物及び構築物（純額）	887,041	1,016,201
機械装置及び運搬具	761,541	914,274
減価償却累計額	△582,773	△700,666
機械装置及び運搬具（純額）	178,767	213,607
土地	1,147,531	1,202,373
建設仮勘定	21,689	17,993
その他	947,130	1,229,418
減価償却累計額	△539,368	△788,932
その他（純額）	407,762	440,485
有形固定資産合計	2,642,792	2,890,661
無形固定資産		
のれん	381,379	1,846,326
その他	103,851	377,785
無形固定資産合計	485,230	2,224,112
投資その他の資産		
投資有価証券	1,101,158	1,201,586
繰延税金資産	404,218	392,206
投資不動産	521,994	521,994
減価償却累計額	△155,651	△163,784
投資不動産（純額）	366,342	358,209
その他	504,044	599,252
貸倒引当金	△906	△906
投資その他の資産合計	2,374,858	2,550,348
固定資産合計	5,502,881	7,665,122
資産合計	13,044,744	15,319,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年6月30日)	当連結会計年度 (令和6年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	476,749	633,697
1年内返済予定の長期借入金	—	3,420
未払法人税等	324,332	506,419
リース債務	119,729	131,479
その他	747,870	930,554
流動負債合計	1,668,682	2,205,570
固定負債		
長期借入金	—	85,650
退職給付に係る負債	262,074	244,742
長期未払金	208,822	207,594
リース債務	218,454	263,350
資産除去債務	99,594	210,667
繰延税金負債	—	19,843
その他	18,558	18,558
固定負債合計	807,504	1,050,407
負債合計	2,476,186	3,255,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	10,687,431	12,211,250
自己株式	△428,177	△606,966
株主資本合計	10,554,513	11,899,543
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,741	133,509
その他の包括利益累計額合計	2,741	133,509
非支配株主持分	11,302	30,435
純資産合計	10,568,557	12,063,488
負債純資産合計	13,044,744	15,319,466

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)
売上高	13,816,284	16,859,109
売上原価	5,516,919	6,463,031
売上総利益	8,299,365	10,396,077
販売費及び一般管理費	6,185,600	8,022,559
営業利益	2,113,765	2,373,517
営業外収益		
受取利息	10,628	18,915
受取配当金	10	9
投資不動産賃貸料	35,437	36,800
為替差益	20,370	82,408
その他	26,117	40,377
営業外収益合計	92,564	178,510
営業外費用		
支払利息	3,415	16,688
不動産賃貸原価	15,252	14,428
その他	4,322	10,728
営業外費用合計	22,991	41,845
経常利益	2,183,338	2,510,182
特別利益		
負ののれん発生益	—	18,327
特別利益合計	—	18,327
特別損失		
固定資産売却損	6,865	—
減損損失	137,239	37,144
特別損失合計	144,105	37,144
税金等調整前当期純利益	2,039,233	2,491,365
法人税、住民税及び事業税	591,680	805,127
法人税等調整額	△58,834	32,087
法人税等合計	532,846	837,215
当期純利益	1,506,386	1,654,150
非支配株主に帰属する当期純利益	11,935	17,428
親会社株主に帰属する当期純利益	1,494,451	1,636,721

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)
当期純利益	1,506,386	1,654,150
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	31,269	130,768
その他の包括利益合計	31,269	130,768
包括利益	1,537,656	1,784,918
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,526,353	1,765,786
非支配株主に係る包括利益	11,302	19,132

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	172,770	122,488	9,297,576	△271,935	9,320,899	△29,160	△29,160	—	9,291,739
当期変動額									
剰余金の配当			△104,595		△104,595				△104,595
親会社株主に帰属する当期純利益			1,494,451		1,494,451				1,494,451
自己株式の取得				△156,241	△156,241				△156,241
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						31,901	31,901	11,302	43,204
当期変動額合計	—	—	1,389,855	△156,241	1,233,613	31,901	31,901	11,302	1,276,818
当期末残高	172,770	122,488	10,687,431	△428,177	10,554,513	2,741	2,741	11,302	10,568,557

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	172,770	122,488	10,687,431	△428,177	10,554,513	2,741	2,741	11,302	10,568,557
当期変動額									
剰余金の配当			△112,903		△112,903				△112,903
親会社株主に帰属する当期純利益			1,636,721		1,636,721				1,636,721
自己株式の取得				△178,788	△178,788				△178,788
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						130,768	130,768	19,132	149,900
当期変動額合計	—	—	1,523,818	△178,788	1,345,030	130,768	130,768	19,132	1,494,930
当期末残高	172,770	122,488	12,211,250	△606,966	11,899,543	133,509	133,509	30,435	12,063,488

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,039,233	2,491,365
減価償却費	279,593	359,416
のれん償却額	91,706	206,868
負ののれん発生益	-	△18,327
減損損失	137,239	37,144
固定資産売却損益（△は益）	6,865	-
貸倒引当金の増減額（△は減少）	20,992	7,405
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	17,809	△49,582
受取利息及び受取配当金	△10,638	△18,925
支払利息	3,415	16,688
為替差損益（△は益）	△18,735	△84,769
投資不動産賃貸料	△35,437	△36,800
不動産賃貸原価	15,252	14,428
売上債権の増減額（△は増加）	△305,230	△125,595
棚卸資産の増減額（△は増加）	△66,437	△132
仕入債務の増減額（△は減少）	50,291	68,448
未払消費税等の増減額（△は減少）	30,963	6,854
その他	△34,615	△103,602
小計	2,222,269	2,770,885
利息及び配当金の受取額	9,673	18,165
利息の支払額	△3,415	△16,688
法人税等の支払額	△648,452	△635,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,580,075	2,136,537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△799,975	△300,273
投資有価証券の売却及び償還による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△217,809	△218,448
無形固定資産の取得による支出	△28,563	△51,510
固定資産の売却による収入	39,600	-
投資不動産の賃貸に係る支出	△8,700	△8,061
投資不動産の賃貸による収入	35,599	36,613
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△30,697	△775,716
保険積立金の積立による支出	△2,478	△2,478
差入保証金の差入による支出	△20,012	△12,644
差入保証金の回収による収入	36,614	2,127
事業譲受による支出	△90,995	△451,772
その他	△3,151	21,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	△990,570	△1,760,448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△18,487	△718,899
短期借入金の返済による支出	-	△333,165
社債の償還による支出	-	△30,000
リース債務の返済による支出	△24,990	△42,045
自己株式の取得による支出	△156,241	△178,788
配当金の支払額	△104,493	△112,439
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,213	△1,415,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,961	102,174
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	306,253	△937,074
現金及び現金同等物の期首残高	4,753,781	5,060,035
現金及び現金同等物の期末残高	5,060,035	4,122,961

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、令和6年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式52,000株の取得を行いました。これを主な要因として、当連結会計期間において自己株式が178,788千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が606,966千円となっております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めていた「資産除去債務」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた118,152千円は、「資産除去債務」99,594千円、「その他」18,558千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントは、レンタルグリーンを主要な事業とする「グリーン事業」、観葉植物、造花、エクステリア用石材等の販売を主要な事業とする「卸売事業」及び草花、観葉植物、園芸資材等の店舗販売を主要な事業とする「小売事業」の3つを報告セグメントとしております。また、グリーン事業においては、地域別の営業体制を基礎として構成されているところから、関東圏をサービスエリアとする「関東エリア」、関西圏をサービスエリアとする「関西エリア」、海外でサービスを展開する「海外エリア」に区分して管理しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	1,868,201	1,116,852	926,995	3,912,050	—	—	3,912,050	—	3,912,050
グリーンサービス	2,963,307	1,256,937	1,495,352	5,715,597	—	—	5,715,597	—	5,715,597
卸売	—	—	—	—	1,063,240	—	1,063,240	—	1,063,240
小売	—	—	—	—	—	3,125,396	3,125,396	—	3,125,396
顧客との契約から 生じる収益	4,831,509	2,373,790	2,422,347	9,627,647	1,063,240	3,125,396	13,816,284	—	13,816,284
外部顧客への売上 高	4,831,509	2,373,790	2,422,347	9,627,647	1,063,240	3,125,396	13,816,284	—	13,816,284
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	17,701	4,889	—	22,591	414,451	3,453	440,495	△440,495	—
計	4,849,210	2,378,680	2,422,347	9,650,238	1,477,691	3,128,849	14,256,780	△440,495	13,816,284
セグメント利益	1,031,218	583,868	171,756	1,786,843	126,658	154,500	2,068,003	45,761	2,113,765
セグメント資産	1,343,980	416,228	631,651	2,391,860	361,140	1,118,708	3,871,709	9,173,034	13,044,744
その他の項目									
減価償却費	61,263	22,419	58,665	142,348	8,020	112,676	263,045	16,547	279,593
のれん償却額	12,194	—	58,821	71,015	—	20,690	91,706	—	91,706
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	137,071	26,090	335,886	499,047	6,680	213,092	718,821	13,435	732,256

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額45,761千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- セグメント資産の調整額9,173,034千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- 減価償却費の調整額16,547千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額13,435千円は、管理部門に係る設備投資等であります。

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	2,098,042	1,179,382	1,164,963	4,442,388	—	—	4,442,388	—	4,442,388
グリーンサービス	3,712,039	1,383,749	1,792,964	6,888,754	—	—	6,888,754	—	6,888,754
卸売	—	—	—	—	1,044,163	—	1,044,163	—	1,044,163
小売	—	—	—	—	—	4,483,802	4,483,802	—	4,483,802
顧客との契約から 生じる収益	5,810,082	2,563,132	2,957,927	11,331,142	1,044,163	4,483,802	16,859,109	—	16,859,109
外部顧客への売上 高	5,810,082	2,563,132	2,957,927	11,331,142	1,044,163	4,483,802	16,859,109	—	16,859,109
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	18,158	4,443	—	22,602	433,209	7,161	462,973	△462,973	—
計	5,828,241	2,567,575	2,957,927	11,353,744	1,477,373	4,490,964	17,322,082	△462,973	16,859,109
セグメント利益	1,307,807	647,440	190,376	2,145,623	127,456	46,086	2,319,166	54,351	2,373,517
セグメント資産	1,494,137	440,371	1,008,769	2,943,278	383,977	2,792,436	6,119,691	9,199,775	15,319,466
その他の項目									
減価償却費	71,574	26,225	76,405	174,205	10,460	127,488	312,154	21,003	333,157
のれん償却額	36,324	743	95,458	132,527	—	74,341	206,868	—	206,868
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	167,739	45,143	170,556	383,439	15,888	538,717	938,044	32,440	970,485

（注） 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額54,351千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- セグメント資産の調整額9,199,775千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- 減価償却費の調整額21,003千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額32,440千円は、管理部門に係る設備投資等であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
11,393,937	1,419,867	1,002,480	13,816,284

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
2,266,803	323,733	52,255	2,642,792

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
13,770,756	1,829,073	1,259,278	16,859,109

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
2,470,788	372,154	47,718	2,890,661

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	137,239	137,239	－	137,239

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	37,144	37,144	－	37,144

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	54,681	－	238,533	293,215	－	88,164	381,379	－	381,379

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	153,091	8,090	572,299	733,481	12,345	1,100,498	1,846,326	－	1,846,326

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日）

小売事業において、株式会社インナチュラルの株式を取得し、連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を認識しております。当該事項による負ののれん発生益の計上額は、18,327千円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含まれておりません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)
1株当たり純資産額	2,244円17銭	2,586円50銭
1株当たり当期純利益金額	315円31銭	348円42銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,494,451	1,636,721
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,494,451	1,636,721
普通株式の期中平均株式数（株）	4,739,563	4,697,609

（重要な後発事象）

（株式取得による会社等の買収）

1. 企業結合の概要

当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インクは、令和6年8月1日にプラントスケープ・インク（所在地：アメリカ合衆国ペンシルバニア州ピッツバーグ リバティアーベニュー3101 以下、「プラントスケープ社」）の全株式を取得し、子会社化しました。

（1）株式を取得する企業の名称及びその事業の内容

名称 プラントスケープ・インク
事業の内容 植物のオフィス等に向けたデザイン・販売・メンテナンス

（2）株式取得の主な理由

海外におけるグリーン事業の更なる発展と成長を加速させるため、当社の米国における100%子会社であるローリング・グリーンズ・インクは、植物のオフィス等に向けたデザイン・販売・メンテナンス事業を行うプラントスケープ社の全株式を取得しました。プラントスケープ社はペンシルバニア州を中心に高品質な植物のデザインサービスでブランドを築いており、この買取により、ペンシルバニア州を含む新たなマーケットエリアを開拓します。これによりローリング・グリーンズ・インクは経営基盤を強化すると共に、ハイエンドマーケットでの地位を強固にし、同時に新規顧客層を開拓しマーケットシェアを拡大することを狙いとしております。

（3）株式取得の時期

令和6年8月1日

（4）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（5）結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

（6）取得企業を決定するに至った主な根拠

当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インクが、現金を対価として、株式を取得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	568,556千円（概算）
取得原価		568,556千円（概算）

3. 発生するのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

現在精査中のため、未定であります。